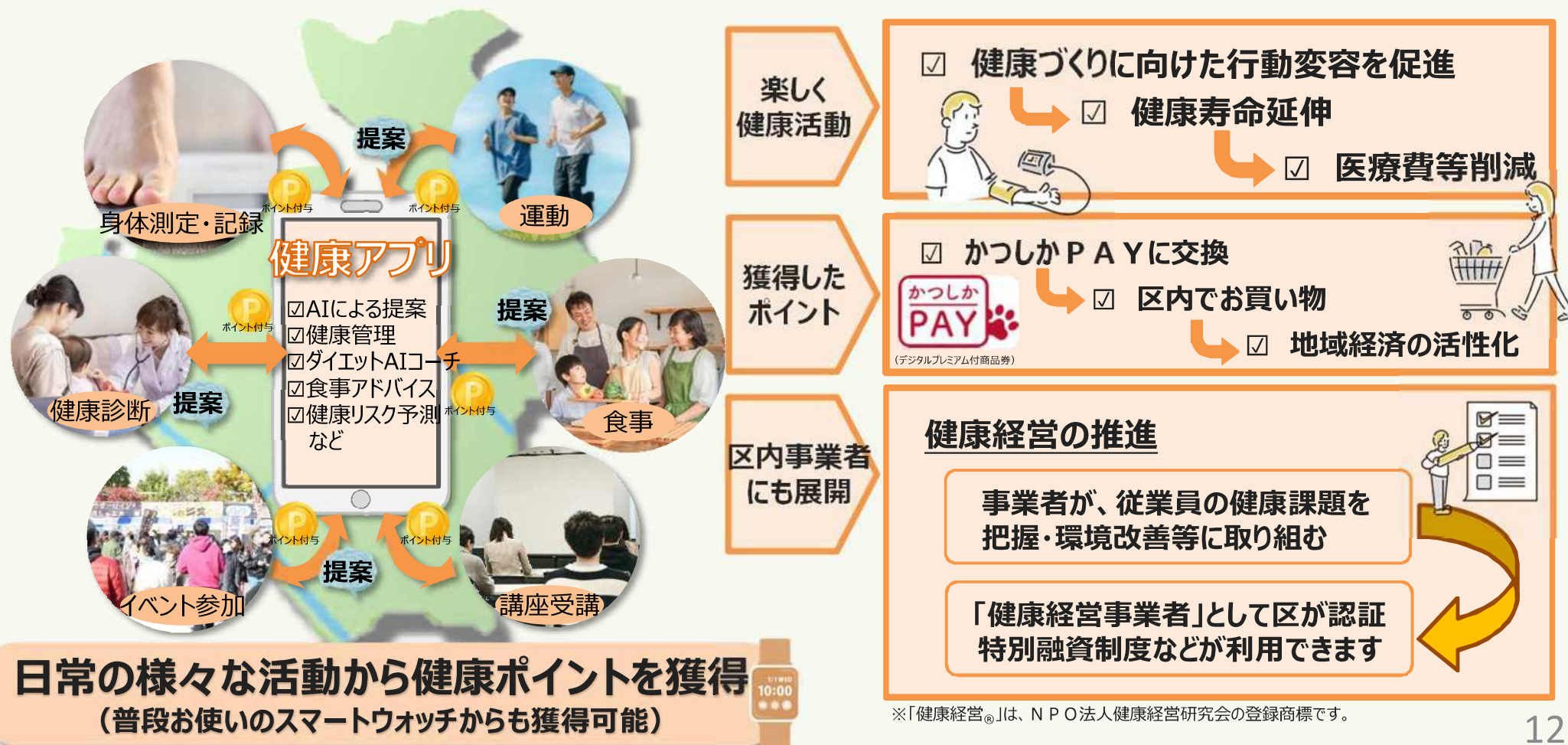


# 健康長寿のまち、葛飾を実現します！

健康活動促進事業について  
政策企画課  
健康経営支援事業について  
産業経済課

予算額 51百万円

普段の活動から健康・生活習慣に関するデータを収集し、一人一人に最適な健康活動を提案できる「健康アプリ」を活用した事業を展開します。健康活動やその成果に対して、かつしかP A Yに交換できる健康ポイントを付与することで、楽しく健康づくりに取り組みながら自然と行動変容できる環境づくりを進め、健康寿命を延伸させます。また、健康づくりに取り組む区内事業者を認証し公表するなど、区内事業者の健康経営®を推進します。



# がんの早期発見・がん患者への支援を拡充 ～40歳未満の若年がん患者の在宅療養支援を新設～

健康づくり課

予算額 603百万円

がんによる死亡や、治療などによる生活の質の低下を減らすには早期発見・早期治療が何より重要です。区では、がん検診のさらなる受診率向上に取り組みます。また、がん患者がより良い療養生活を送れるようにウィッグ等購入費の助成拡大、40歳未満の若年がん患者への在宅療養支援を新設し、がん対策を総合的に推進していきます。

## 拡充

【がんの早期発見】5億8,800万円

### ●受診率向上に向けた取組

#### 乳がん検診

##### ・個別勧奨対象の拡大

R5 26,000人 → R6 **32,000**人

##### ・再勧奨の拡大

R5 25,000人 → R6 **30,000**人

##### ・乳房エックス線撮影装置購入助成

補助上限**1,600**万円(補助率2/3)

## 拡充・新規

【がん患者への支援】1,534万円

項目	内容	助成金額
ウィッグ等 購入費助成	ウィッグや胸部補整具の購入費の一部を助成	上限3万円 →上限 <b>10</b> 万円 1個/回 最大2回まで
<b>新規</b> 若年がん患者 在宅療養支援 AYA世代(40歳未満) 介護保険制度対象外	40歳未満のがん患者で在宅療養に必要なサービス(※1)を利用した費用を助成	①訪問介護等 →最大 <b>6</b> 万円/月 ②福祉用具購入 →最大 <b>10</b> 万円/年 ①②共に対象上限の <b>9割</b> 助成(※2)

※1 訪問介護、車いすなど福祉用具のレンタルまたは購入 ※2 自己負担は1割

# 助産師・保健師などの専門職が産後の健康を応援！ 産後ケア事業をさらに充実させます

青戸保健センター

予算額 146百万円

葛飾区では、安心して子育てができるよう、さまざまな産後ケアを受ける際にかかる費用の一部を補助しています。宿泊ケアだけではなく、個別のデイケアも新たに導入し**利用料を無料**とします。宿泊ケアについては差額ベッド室など宿泊できる部屋の種類を増やし、低出生体重児等については生まれた日ではなく、出産予定日を基準に産後ケアが利用できるように対象期間を拡充します。さらに、乳房ケアについても**利用料を無料**とし、加えて助成回数の拡大など産後ケア事業を一層充実させ、母子とその家族を支援していきます。

	拡 宿泊ケア	新 デイケア（個別）	拡 乳房ケア	
			外来	訪問
内容	①契約医療機関等に宿泊で実施 ●お母さんと赤ちゃんのケア ●育児相談 ●授乳指導 ●赤ちゃんの保育 ●休息や食事の提供 など	②契約医療機関等で日帰りで実施 ●お母さんと赤ちゃんのケア ●育児相談 ●授乳指導 ●赤ちゃんの保育 ●休息や食事の提供 など	③契約医療機関等の外来で実施 ●授乳指導 ●乳房のケア・相談 ●産婦の心身や乳児の発育発達等に関する相談 など	④助産師が訪問して実施 ●授乳指導 ●乳房のケア・相談 ●産婦の心身や乳児の発育発達等に関する相談 など
対象	葛飾区に住民登録がある産後4か月未満の母子		葛飾区に住民登録がある産後1年未満の産婦	
利用上限	1回の出産につき7日間 (分割して利用することも可)		3回→ <b>5回に拡大</b>	
利用料	<b>無料</b> (令和6年度より所得状況によらず対象とする) ※オプションや補助を上回る差額ベッド代などの別途費用が必要になる場合あり			
実施施設	4施設→ <b>6施設</b>	2施設	11施設→ <b>13施設</b>	
その他	●差額ベッド代について <b>1万円/日を補助</b> ●低出生体重児等は <b>出産予定日を基準にした利用が可能</b>		